

令和 2 年 度

商 工 労 働 行 政 の 概 要

島 根 県 商 工 労 働 部

はじめに

島根県の商工労働行政の推進につきましては、平素、格別のご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

県の令和2年度当初予算のうち、商工労働部所管分は、給与費を除き、実質130億円余、対前年度比で7.1%の増となっております。

今年度は、島根創生計画の初年度であり、この計画の基本目標の一つとして掲げた「活力ある産業をつくる」に向け、「力強い地域産業づくり」、「人材の確保・育成」について、それぞれの分野においてポイントとなる事業を充実強化してまいります。

観光振興につきましては、「“ご縁”も“美肌”もしまねから。」をキーワードに、より多くの方に島根に訪れていただくよう取り組むほか、インバウンド対策につきましては、新たに「国際観光推進室」を設け、外国人観光客の誘致対策を一層強化してまいります。

ものづくり産業につきましては、「先端金属素材グローバル拠点創出事業」において、「次世代たたら協創センター」を島根大学内に建設するほか、オックスフォード大学教授による講義などによる金属材料分野の専門人材育成や新素材などの研究開発を支援してまいります。

地域資源を活かした産業の振興につきましては、食品産業の振興を進めるほか、県産品の海外での認知度向上や、販路拡大を支援してまいります。

企業立地につきましては、企業立地促進助成金について見直しを行い、限られた財源の中で、より効果的でメリハリの利いた制度に見直しを行うとともに、中山間地域への企業立地を促進するため、新たに、県と市町村における共同工業団地の整備、市町村の遊休施設を活用した貸オフィス等の整備支援にも取り組みます。

中小企業・小規模企業の振興につきましては、円滑な事業承継に向けた支援のほか、新たに、商業・サービス業の県外市場の獲得に向けた事業展開の取組を支援してまいります。

企業において重要な課題となっている人材確保については、女子学生に特化した就職フェアの開催など、県内就職促進に向け、きめ細やかな取組を進めてまいります。

今後も様々な方の声を伺いながら、情勢変化にもしっかりと対応し、県内産業の成長・発展のために取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年4月

島根県商工労働部 部長 太田 史朗